

プレスリリース [2022年5月30日]

(計1枚)

町田市民病院における新型コロナウイルスワクチン接種の事故について

5月29日（日）、町田市民病院での新型コロナウイルスワクチン接種において、接種対象となっていない種類のワクチン接種をしたことが判明しました。

■ 被接種者 1名（15歳）

■ 内容

町田市民病院で追加接種（3回目接種）について、ワクチン種別に応じた接種対象年齢の確認を怠り、接種対象となっていない種別のワクチンを接種しました。

その際、被接種者は15歳でしたが、12歳以上17歳以下の方への追加接種（3回目接種）が認められていないモデルナ社のワクチンを接種したものです。

なお、接種時には、保護者も同伴していました。

■ 被接種者への対応

5月29日（日）に、町田市民病院から当該被接種者及び保護者に対して謝罪するとともに、状況を説明しました。

現在、健康被害はありません。引き続き、健康観察を行っていきます。

■ 再発防止策

接種実施前に「ワクチンの種別に応じた接種対象年齢の確認」について、徹底することを各医療機関に周知します。

改めて、厚生労働省が示す「予防接種を適切に実施するための間違い防止チェックリスト」等を活用し、間違いの発生防止に努めます。

■ 本件に関するお問い合わせ先

（接種の事故に関すること）

町田市民病院事務部総務課 課長 須崎 TEL 042-722-2230

（ワクチン接種に関すること）

保健所保健予防課 臨時接種担当課長 石川 TEL 042-785-4199